

黒髪事業場の過半数代表者信任投票

投票期間：11月10日(水)～11月16日(火)

投票時間：午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)

池見 公芳氏を支持してください。

(2021年度熊本大学教職員組合 執行委員長)

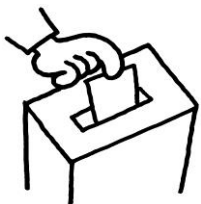
黒髪事業場の過半数代表者に立候補しました理学部の池見公芳です。

平成31年、働き方改革関連法が施行され、さまざまな取り組みが行われてきました。労働者は労働時間の申告や有給休暇の消化など、労務遂行に関して多くの変革を強いられました。また、医師への適用が令和6年度に迫っており、熊本大学という括りでは各事業場へ影響を及ぼすと予想されます。したがって、労働者と使用者が労働基準法に基づき結ぶ労使協定(36協定)は、働き方改革の結果と今後の状況をふまえて、慎重に結びたいと考えています。

各部署において設定されている業績評価は、教員の給与に係る重要な事項であり、学長の承認を受け運用されています。平成31年度の人事給与マネジメント改革のガイドラインでは、業績評価の透明性が謳われており、労働者と使用者との間で齟齬があってははいけません。教員が業績評価結果や順位付けに不信感を示すとき、場合によっては業績評価方法の修正を含めて対応する必要があります。小川学長は、業績評価の見直しの必要性があれば応じる、と示唆しています。過半数代表者としてその透明性が保持されるように注視する所存です。

また、人事院は2年連続の期末手当引き下げを勧告しています。熊本大学が今回のコロナ禍に対して、給与面で可能な措置を講じるよう積極的に意見を述べたいと思います。

黒髪事業場の教職員のみなさまの信任が得られれば、他の事業場の過半数代表者と協力して、熊本大学で働く全ての職種の方々の労働条件の改善に努力していきます。皆様には投票をお願いするとともに、「過半数」の信任をいただきますよう、お願いいたします。



過半数代表者は、事業場の過半数の支持を得る必要があります。そのため、組合は、使用者が法的義務を果たせるよう、有権者の皆様に投票の呼びかけを行ってきました。**みなさまの一票が重要な意味を持ちます。**黒髪地区の皆様の“ご支持”を重ねてお願いいたします。

10月1日に在職する熊大教職員は全員有権者です。

学長・理事・監事・非常勤講師・TA・RA・医員(パートタイム職員の大学院生)、派遣以外の方は全員有権者(有期雇用職員・再雇用職員を含む)です。

| | | |
|------------|-----------------------|--|
| 赤煉瓦 | 熊本大学教職員組合 (黒髪版) | |
| | No. 8 2021. 11. 10 | 内線:3529 FAX:346-1247 ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp http://union.kumamoto-u.ac.jp/ |